

平成29年度 高2生対象 大学進学ガイダンス



【日時】 平成29年10月6日（金）

14:20 ~ 15:10

【場所】 ゼミナール室（南）

【講師】 河合塾 室田芳丘（むろた よしたか）氏

【概要】

講師の室田氏は河合塾における人気講師の一人であり、長年に渡って受験生を指導されてきた経験をもとに、本校の2年生を対象に、「受験生の心構え」などについて、熱心に話していただきました。

1 完璧でなくても良い

受験生の多くはまじめで「100点をとらなければならない」、「トップで合格しなければならない」といった思い込みをしている。志望校に合格するには、合格点をとることこそ必須の条件だが、それ以上を要求されているわけではない。必ずしも完璧でなくても良いということを頭においてほしい。

普段の小テストや定期考査においても同じことが言える。毎回満点をとらなければならないと思っている人は気持ちをラクにして、自分の現状を正確に把握し、まずは自分が持つ課題を見つけることに取り組んでほしい。そうすれば、必ずと良い「学習計画」が練れるはずである。

2 志は高く、目標は低く

自分の志望は高く持つべきだ！ 周りが笑おうと、第一志望とする大学は今の自分の気持ちに嘘をついてはいけない。しかし、だからといって、テストで30点しかとれない者がいきなり100点を目指すような目標を設定してはいけない。その計画は必ず失敗するからだ。

高い志は大いに結構、だが、それを実現するための学習計画は一步ずつ、実現可能なところから始めなければ、良い結果（成長）は得られない。大切なのは小さなことの積み重ねであり、その努力を継続することにある。

この他に、メリハリをつけ、笑顔で過ごすことなど、様々なアドバイスをいただきました。

【生徒アンケートより】

- 硬い考えが柔らかくなる講話で感動しました。
- 時間の使い方について考えさせられる講話でした。効率よく過ごすことを心掛けたいです。
- 小さな目標を立て、確実にそれをクリアし、積み重ねていくことの大切さに気がきました。

